

2026(令和8)年1月23日理事会議事録

(庶務主査担当理事 山浦)

日 時：2026年1月23日(金) 13:30～14:45

場 所：日本鑄造工学会本部事務局会議室 及び WEB 形式
(東京都港区芝浦4-15-33 芝浦清水ビル2階)

出席者(敬称略)

理 事：(WEB 会議システムにて会議に出席)：岡田会長，白川副会長，岡根副会長，安田副会長，浅野，池，小川，尾村，木村，木挽，清水，白木，長倉，中尾，野田，花井，平塚，前田，茂泉，山浦，山田，吉田
(理事出席数/理事総数 22/30)

監 事：西 (WEB 会議システムにて会議に出席)：鈴木 (井田監事は，本務のため欠席)

事務局：神戸事務局長，佐藤顧問

記 録：庶務主査理事 山浦

【議長】 岡田会長

はじめに事務局から，今回の理事会出席理事は22名(理事30名中)であり，定款第30条第1項に基づき成立していることを報告し，定款31条第2項により議事録署名人が会長及び監事であることを確認し，会議を開始した。また，理事22名がWEB会議システムにて理事会に参加した。WEB会議システムでの参加に際しては，出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いに行える仕組みとなっていることが確認された。

【議事】

1. 前回議事録(2025年11月28日理事会)について，異議なく了承された。
2. 財務及び会員に関する事項
 - 2.1 2025年11月，12月 月次収支報告
神戸事務局長より，2025年度11月，12月の月次収支について，資料に基づき報告があり，了承された。
 - 2.2 2025年度 累計収支報告
神戸事務局長より，2025年度の累計収支について，資料に基づき報告があり，了承された。
 - 2.3 2025年度11月，12月 会員異動報告
神戸事務局長より，2025年11月，12月の会員異動について，資料に基づき報告があり，了承された。
 - 2.4 2025年度11月 入会会員承認の件
神戸事務局長より，2025年11月の入会会員について，資料に基づき報告があり，異議なく承認された。
3. 業務執行理事報告に関する事項
 - 3.1 正副会長の職務執行報告の件
岡田会長より，1)3回の理事会開催及び3回の議事録署名，2)人事委員会の開催及び事務局員の冬期賞与の査定評価を実施した旨，報告された。
白川副会長より，1)Castings of the Year 賞の選考及び表彰，鑄造技術・オンデマンド用教材制作の実施及び理事による技術・情報・文化発信講座の実施，2)2025年度学生鑄物コンテストの企画及び実行を実施した旨，報告された。
岡根副会長より，1)編集委員会を2025年度第5回から第10回，合同編集委員会を1回開催，第186回全国講演大会をハイブリッド形式で開催，2)庶務主査担当業務で各理事会の議事録作成及び事務局員の冬期賞与の査定評価をした旨，報告された。
安田副会長より，1)2025年度の財務中間レビューの実施及び予算執行状況の確認，2)各支部のホームページのアンケート調査及び本部ホームページの改編，3)鑄造カレッジのオンデマンド教材の作成を実施した旨，

報告された。

いずれも異議なく、承認された。

4. 各種委員会に関する事項

4.1 財務委員会報告

1) 予算・決算作成スケジュールの件

神戸事務局長(木挽財務委員長に代わり)より、2025年度事業報告・財務報告及び2026年度事業計画・財務計画のスケジュールについて、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

3) 2026(令和8)年 広告申込状況報告

佐藤顧問より、2026年の鑄造工学誌の広告申込状況について、資料に基づき報告があり、了承された。

4.2 企画委員会報告

1) 公益充実資金取扱規程の件

神戸事務局長より、公益認定法の改定により従来の「収支相償」が「中期的収支均衡」へと変わり、「特定費用準備資金」が「公益充実資金」へと移行するため、新しく設定する「公益充実資金取扱規程」について、資料に基づき提案があり、異議なく承認された。特定費用準備資金は廃止となり公益充実資金に移行するため、新制度施行後に開始する最初の事業年度に係る定期提出書類において、公益充実資金として開示することになる。公益充実資金は本部で設定するので、支部で設定することはない。公益充実資金は理事会の承認で広い範囲で使用できるので、活用しやすくなるだろうとの意見が出た。

2) Castings of the Year 賞表彰式の件

神戸事務局長より、2025年度 Castings of the Year 賞表彰式の実施について、資料に基づき報告があり、了承された。

3) Castings of the Year 賞募集の件

神戸事務局長より、2026年度 Castings of the Year 賞の募集について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

4.3 編集委員会報告

1) 論文賞、網谷賞選考状況

前田副編集委員長より、2026年度論文賞、網谷賞の選考状況について報告があり、了承された。

4.4 YFE 委員会報告

1) 2025年度学生鑄物コンテスト実施状況

茂泉 YFE 委員長より、学生鑄物コンテストの進捗状況について説明があり、了承された。2月に評価会を開催する。

4.5 広報委員会報告

1) 広報委員会活動報告

山田広報委員長より、広報委員会の活動について、資料に基づき報告があり、了承された。支部ホームページの 결과를踏まえ、次年度の活動計画を立案する。

4.6 研究委員会報告

1) 鑄造品の評価技術研究部会シンポジウムの件

平塚研究委員長より、鑄造品の評価技術研究部会のシンポジウム開催について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

5. 学会運営及び行事に関する事項

5.1 2026(令和8)年度 定時社員総会開催の件

岡田会長より、2026(令和8)年度定時社員総会の開催について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

5.2 第187回全国講演大会準備状況(口頭報告)

岡根大会実行委員長より、第187回全国講演大会の準備状況について、口頭で報告があり、了承された。

5.3 生型研究部会シンポジウム収支報告

神戸事務局長より、11月21日にウインクあいちで開催された生型研究部会の収支について、資料に基づき報告があり、承認された。収支が赤字になった理由として、参加人数が少なかったことや会場費が高額であった。

たことが考えられるが、今後はできる限り赤字を出さないような工夫をお願いしたいとの意見があった。

6. 各種選考に関する事項

6.1 2026(令和8)年度表彰(7賞)表彰者提案の件

清水企画委員長より、2026(令和8)年度表彰(7賞)の選考結果について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

6.2 2026(令和8)年度「日本鑄造工学会大賞」選考委員会の件

岡田会長より、2026(令和8)年度「日本鑄造工学会大賞」の選考委員会について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

6.3 2026(令和8)年度若手支援・奨励金受給者選考委員会の件

岡田会長より、2026(令和8)年度若手支援・奨励金受給者選考委員会について、資料に基づき説明があり、異議なく承認された。

7. その他の事項

7.1 次回理事会開催日の件

岡田会長より、次回の理事会開催日の説明があり、異議なく承認された。

【日時】 2026年3月13日(金) 15:00～16:30

【場所】 田町駅近辺の会議室 及び WEB 会議併用で行う。

【補足】 会長、監事2名が議事録署名人となる。

以上